



つながりのなかで育つ



吹く風が冷たくなり、落ち葉もひらひらと舞い落ち、冬の足音が聞こえてきます。

寒くなっても元気いっぱい外あそびをして、帰ってきた子どもたちが必ず立ち寄るのが4階の職員室前の小さな生き物がいるところです。

ある日のこと、1歳児の担任が生き物が入っているケースの中に向かって「かたつむりさん、ただいま。おそときもちよかったよ、おそらがきれいだったよ」と子どもたちの前で語りかけていました。その語りかけが子どもたちの優しさの芽を育み、心の育ちにつながってほしいものです。

さて、先月開催されたみみょうフェスティバルでは好天にも恵まれ、子どもたち、保護者の皆さま、地域の皆さまの笑顔が溢れる一日となりました。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。作品展当日はお子さんに声をかけ、まなざしをしっかりと向けて寄り添うお母さんの姿を見かけ、私もとても嬉しい気持ちになりました。展示された製作物を通して、子どもたちが意欲的に遊ぶ姿や表情、保育園でどんな風にあそび、何を感じて保育者や友だちと過ごしているのか、そして、保育者が子どもの姿からどんな思いで、子どもの学び(あそび)を支えようとしているのかを、感じていただけたのではないのでしょうか。保育園での様子をドキュメンテーション(写真と文章)でお知らせしていますが、目の前で生き生きと遊ぶ子どもたちを見ていただいたことで、「このことだったんだ」とお子さんの会話につながった場面もあったのではないかと思います。

乳児クラスの子どもたちは、日頃から空き箱や空き容器などの廃材を使ったり、さまざまな紙や布などの、素材の感触を味わいながら遊んでいます。またお天気の良い日には、光と影の不思議さや感動を味わいながら遊んでいます。しかし廃材や素材などが準備されていれば、子どもたちが夢中で遊ぶのかということではありません。

赤ちゃんの時期は、大好きな先生や身近な大人がそばにいる安心感があることで、いろいろな玩具や素材に手を伸ばし、やってみたいな」という気持ちがうまれてくるのです。そして、そばで子どもたちの楽しい気持ちに共感することも、子どもの意欲が育ちます。

この安心感と意欲を持ち続けて、幼児期になるとさらに物事への興味関心が広がり、小学校につながる知的欲求なども、さらに増してゆきます。

幼児クラスの子どもたちは、“お互いに育ちあう”、“学びあう”という視点のもと3・4・5歳の異年齢での活動を行ってきました。どこのクラスに行くのかは子どもたちが選びます。そのなかで、ロックバンドごっこが始まるなど、楽しい経験を積み重ねていくことで異年齢での関りも深まっていき、共同制作などにも生かされていきました。

次は生活発表会です。3.4.5歳児の子どもたちは、絵本などのお話の中の役になりきって表現したり、いろいろな楽器に触れたりしながら、友だちと一緒に音を出すことを楽しんでいます。友だちと一緒に音や声、心を合わせることは楽しい事ですが、難しい時もあるかもしれません。“楽しい”だけでなく“こまったな、どうしたらいいのかな”と感じることも子どもたちの成長にとって大切なことです。子どもたちの気持ちにしっかり寄り添いながら、支えていきたいと思えます。発表会当日には、大勢の人の前でいつも通りの表現が出来ない子どももいるかもしれませんが、日々友だちと一緒に表現を楽しんできた過程を大切にしたいと思っています。お家でも本番に向けたさまざまな思いに耳を傾けてください。

年の瀬を迎え、慌ただしい日々を過ごされることと思います。ご家族そろって元気に、新しい年をお迎えください。本年もご協力ありがとうございました。

園長

新しい仲間が増えました



ポタンインコの・・・まだ名前が決まっていません。ひなたぼっこが大好きです。



絵を描きたくなっちゃった

友だちと一緒に、せんせいと一緒にがたのしいね



コンサートが始まるよ



成道会(じょうどうえ)

成道会(12月8日)は、シッダルタ王子が長く苦しい修行の末に、お悟りを開き、お釈迦様になられたことをお祝いするお祭りです。4月8日のはなまつり(お釈迦様の誕生日)とともに仏教園では大切な行事です。

当園では、12月6日(金)に3歳以上児が成道会に参加し、み仏様にお餅やお花をお供えして、みんなで仲良く、良い子に育つよう約束をします。

当日は、制服・白シャツ、またはブラウス、紺の半ズボン、またはスカート、白ハイソックスでの登園をよろしくお願いいたします。



餅つきの由来は、奈良時代の記録によると「伊勢神宮などに鏡餅が備えられていた」と書かれています。餅を食べる習慣は、武家の年中行事が商家へと伝わり、商家から農家へ。農家では、神仏や農具に餅を供え、豊作と家内安全を祈ったそうです。

保育園では、24日にお餅つきをして、お正月の準備をします。お餅つきの日には、おじいちゃん、おばあちゃんにもご参加いただき、お餅つきのことなど教えていただければと思っています。

年末・年始のお休みについて

12月29日(日)～1月5日(日)まで長いお休みになります。ついつい夜更かしや食べ過ぎになりがちですが、「早寝・早起き・朝ごはん」の毎日の生活リズムを崩さないように心がけましょう。

新年は、1月6日(月)から通常の保育となります。